



社会福祉法人武蔵野会 きね川福祉作業所 広報誌

第40号

発行日 2020. 10. 15

ゆいかもめ

～自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ～



「秋のプチまつり2020」のひとこま



もくじ



表紙	1
施設長のつぶやき 本人活動	2
夏季期間行事 秋のプチまつり2020	3
みんなのページ	4



社会福祉法人武蔵野会

発行 きね川福祉作業所

施設長 大和田 卓

東京都葛飾区東四つ木3-8-10

電話 03(3694)1577

FAX 03(5698)1757

E-mail: kinegawa2939@coda.ocn.ne.jp

<http://www.yurikamome.info/>

施設長のつぶやき

施設長 大和田 卓



昨年度からの新型コロナウイルス感染拡大により、全世界が被害を受け、その死者数も100万人を超えたといわれています。様々な生活の制約や、これに起因する経済活動の低迷も驚くばかりです。株価も回復してきましたが、実態経済を反映してないとも聞きます。

きね川福祉作業所では利用者に仕事を提供して工賃を支給していますが、社会の経済活動の状況に比例して受注も増減し、所内での受託加工作業での受注が落ちてきています。また、葛飾区から区立公園の清掃作業を請け

負っていますが、新小岩公園の高台化工事がスタートすれば、代替えの公園清掃作業を請け負ったとしても、収益はどうしても今までのようにはいかないと思われます。

新しい生活が始まりました。この生活の中で、在宅ワークが増加していますが、企業や商店など経営が淘汰され新しい産業が成長していき、労働の内容も変化していくものと思われます。そして、経済が回復し明るい未来が来るものと期待するところです。

我々の福祉作業所も、従前の作業内容から脱皮して時代の流れに沿った仕事に変化していく時期に来ているのかもしれませんが、いまだにその流れに乗り切れていないのが現実です。新型コロナウイルスの早期の終息と経済活動の活性化を願い、今は堪え忍んで、皆で力を合わせて立ち向かっていかねばなりません。



本人活動



利用者タウンミーティングは、毎月一回開催されます。毎年10月に自治会選挙を行い、立候補された利用者の中から投票により役員を選出。役員が進行しています。利用者が意思を伝える事、運営を主体的に関わる事を私達支援員がお手伝いしています。代表者会議は、やはり月に一度行います。利用者5～10名程が順に集まり、給食について栄養士と身近な話題を施設長とフランクに会話をする場です。昨年度から本人活動での地域との繋がり(本所警察、東四つ木郵便局をお招きしての講演、近隣図書館でのリサイクル本の受け取り)を活発に行いましたが、年度末からのコロナ禍で、施設外の活動が出来ず、所内だけの動きとなっています。タウンミーティングも密を避ける為、各フロア別で実施しています。自治会役員は、ミーティングや活動の縮小に戸惑い等がみられましたが、限られた環境でどの様に会を進行するかを理解されてきた様子です。(稲留)



秋のプチまつり 2020



9月26日、コロナ禍でGENKIまつりが中止となってしまいました。利用者の皆さんがとても楽しみにされていた行事のひとつだったため、「ただ中止にするのは申し訳ない」という職員の思いから、何か替わりになるものが出来ないかと企画したものが『秋のプチまつり2020』です。お祭りの雰囲気を出すために屋台で焼きそばやフランクフルトを焼いたり、縁日の射的・ヨーヨー釣り・木工の工作教室を企画しました。また、公益財団法人ハーモニセンターから人懐っこいやぎや可愛いモルモットに来ていただき、餌やり体験や膝の上に乗せて撫でたり人参をあげたりと触れ合いの時間を楽しみました。

コロナ禍の影響で巷では今、様々な行事や催し物が縮小・中止になっていて、気持ちも鬱ぎ込みがちになってしまいそうですが、この日は束の間、新型コロナウイルスのことを忘れることが出来たように感じ、利用者の笑顔の絶えない一日となりました。

今回のお祭り開催にあたり、きね川福祉作業所家族会からの寄付金及び葛飾区社会福祉協議会様と共同募金会様からの「地域福祉活動助成金」を活用させていただきました。この書面をもちまして御礼を申し上げます。（臼田）



夏季期間行事

8月14日（金）に夏季期間行事を行いました。今年度は新型コロナウイルス感染予防対策としてカラオケや調理活動は行わず、かき氷を食べたり、工作を行ったり、音楽動画に合わせてマラカス演奏を楽しんだりいただきました。工作はスノードーム作りです。キラキラ光るオリジナルのスノードームの力作に皆さん大満足。かき氷は自分の好みのシロップやトッピングを選んでいただきました。この日は仕事は忘れて皆さん1日のんびり楽しまれました。

シロップやカップを提供していただいた家族会の皆さま、ありがとうございました。（五代儀）



みんなのページ



みんなのページとは…

編集委員（利用者さん）と職員で作るページです。編集会議で記事の内容や役割を決めています。



今後の予定

10月

2日 余暇活動
8日 クラブ活動
16日 自治会大会
22日 クラブ活動



11月



6日 余暇活動
12日 クラブ活動
20日 タウンミーティング
26日 クラブ活動

12月

4日 余暇活動
10日 クラブ活動
18日 タウンミーティング
24日 忘年会



※かりんと饅頭販売会の予定は新型コロナウイルスの影響により変更になる可能性があるため掲載していません。弊所ホームページをご覧ください。直接お問い合わせください。



今回は食欲の秋！ということで「かりんと饅頭」の特集です。

みんなで質問を考えて、饅頭を作っている二人にインタビューをしました。

まんじゅう特集

① 難しいことや大変なことはありますか

② どんなやりがいがありますか

③ おいしくするために工夫していることはありますか



① 厨房は冷房がないので夏はとても暑いです
② みなさんがおいしいと喜んでくれること
③ 気持ちをこめて作っています

① 暑い
② 袋にいれるところが面白い
③ きれいに袋にいれること



これからもがんばってください！

ボランティアを募集しています！

年間を通して作業のお手伝い（軽作業・公園清掃）や、クラブ活動の補助（スポーツ・音楽・創作）、または行事（外出、旅行お祭り等）のお手伝いをしていただける方を募集しています。

※現在はコロナウィルスの影響によりボランティア受け入れは1月から予定しています。

登録されている方には再開次第お知らせします。新規の方は直接施設にお問い合わせください。



後援会ご協力をお願い

社会福祉法人武蔵野会が経営する26施設の利用者のためによりよい環境や施設の充実・施設の円滑な運営などを物心両面から支える組織として、武蔵野会後援会があります。皆様のご理解とご協力により会の拡大をはかり、法人の運営基盤の確立を応援していますので、ご協力お願い申し上げます。

武蔵野会後援会事務局

〒193-0931

東京都八王子市旭町12-4 日本生命八王子ビル 2階 201

電話 042-631-6341

編集後記

マスクや手洗いなど新しい生活様式にも慣れてきました。受注作業が減り大変な時期もありましたが、利用者・職員一丸となって乗り切りました。いつかまた皆様をお呼びして行事が開催できることを祈っています。（石黒）

